

【チーム庄内】生徒が元気！教師が元気！学校が元気！

# 中元氣通信

校訓  
研鑽剛健愛

都城市立庄内中学校  
学校通信 第34号  
令和7年3月25日発行

## 学校ホームページで情報を先取り！

「元氣通信」の内容は、学校HPで随時配信中です。  
HPアドレスを入力いただくか、QRコードを読み取ってご覧ください。  
写真の枚数も多く、紙よりハッキリ見ることができます！

庄内中HPアドレス⇒⇒⇒ <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/4309/>



## 3年生が1・2年生に授業！～進路発表～

3月5日（水）、宮崎県立高校一般入試の2日目となるこの日、すでに進路を決定した3年生から1・2年生に向けて進路発表が行われました。この授業は、庄内中学校で毎年行っている行事です。キャリア教育の一つで、3年生がどのように進路を決定し、進路実現に向けて一年間をどう過ごしてきたのかを後輩たちに向けて発表します。発表する3年生は、一般入試に必死で取り組んでいる仲間のことも思い浮かべながら真剣な態度で発表していました。一方の1・2年生は、部活動や委員会活動、学校行事等でお世話になってきた先輩の話とあって、真剣なまなざしと態度でメモも取りながらしっかりと聞いていました。質問コーナーでは、やはり1年生よりも2年生の方が積極的に手を挙げていました。なかなか質問が出ない学級では、先生方が代わりに質問をすることで、進路決定に向けての新しい視点を与えたり、先輩たちが実践してきた工夫を引き出したりしながら授業の学びを深めっていました。



## 英語の研究授業が行われました

3月6日（木）、英語科の研究授業が行われました。1年生の授業で「～があります」という構文を扱う授業でした。3つのヒントから国名を当てる国当てクイズや英語による指示を聞きながら絵を完成していくお絵かきチャレンジなど、生徒が意欲的に取り組める英語活動が取り入れられていました。be動詞や前置詞のおさらいをしながら学習が進み、授業のまとめで取り組んだQubenaの問題では、どんどん正解していく生徒の姿が見られました。



## 笑顔いっぱいの送別行事

3年生も県立高校一般入試を終え卒業式まで残り一週間となった3月7日（金）、3年生との送別行事が生徒会主催で行われました。昨年度までは遠足として7kmを移動しての送別行事でしたが、今年度は、校内で送別行事を中心とした計画でした。午前中は学年レクリエーションで、3年生はグラウンドをいっぱいに使って綱引きや鬼ごっこで声を上げながら楽しんでいました。



1年生は、庄内市民広場まで徒歩で移動してレクリエーションを楽しみました。先生方の注意をよく聞いて、笑顔の中にも整然と移動する姿には一年間の成長を感じられました。



2年生は体育館で活動しました。はじめに体育の授業でも行っているウォーミングアップのしっぱ取りで体を温め、ドッヂビーやバレーボールで汗を流しました。



午前中の最後に、午後に活動する縦割りの班編制でアイスブレーキングを行い、全員がグラウンドに出て昼食タイム。送別行事に合わせて手作り弁当の日を設定している庄内中は、家庭科の時間に考えたメニュープランを元に各自が手作り弁当を持ってきます。グループを作って、自分で作った弁当を見せ合いながら楽しそうに食べていました。



## 感動の第78回卒業証書授与式

3月16日（日）、令和6年度第78回卒業証書授与式を挙行しました。14日（金）に式場準備を行い、当日の朝は2年生が来賓と保護者の受付を担当してくれました。また、在校生入場までの待ち時間には、3年生が保護者に向けて制作した「思い出動画」が上映されました。

吹奏楽部の演奏で、在校生による「大切なものの合唱」をBGMに卒業生73名が入場し、厳かな雰囲気の中で卒業式が始まりました。一人一人に卒業証書が手渡された後の学校長式辞では、「これから歩む人生は自分にとって都合のよいことばかりではない。粘り強くしなやかに乗り越えるために自分を鍛えてほしい」と激励の言葉が贈られました。PTA会長からの祝辞もとてもよいお話をしました。都城市教育委員会からの卒業記念品が授与され、在校生代表送辞では大野鈴菜さんがしつとりと、卒業生代表答辞では外山瑠菜さんが涙ながらに読み上げてくれました。多くの生徒の目からは涙があふれています。



卒業式の歌では3年生の「大地讃頌」が披露され素晴らしい歌声が体育館に響き渡りました。2曲目の「ふるさと」は、全校生徒とピアノ、吹奏楽部の演奏も加わって歌い上げられ、最後は声高らかに校歌が齊唱されました。

多くの方々に祝福されながら巣立っていった3年生。庄内中で学んだことを誇りとし、自信をもつて前に進んでほしいと思います。